

肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について  
【令和3年7・8・9月分】

この度機構より、令和3年7・8・9月分の交付金単価（確定額）が下記のとおり公表されましたのでお知らせいたします。7、8月分につきましては、下記の確定値と概算払の交付金単価の差額となります。

記

(円/頭)

販売月	肉専用種	交雑種	乳用種
令和3年7月確定値 (概算払)	0.0円 (0.0円)	40,140.9円 (36,498.9円)	33,510.6円 (29,957.7円)
令和3年8月確定値 (概算払)	0.0円 (0.0円)	61,515.0円 (60,016.6円)	29,024.1円 (27,918.3円)
令和3年9月確定値	0.0円	20,589.3円	35,327.7円

注1：交付金について、月毎に支払う方式としています。

注2：販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の交付金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より6,000円/頭を控除した額としています。

注4：交付金交付額に見合う財源が不足する場合等、生産者負担金額を増額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の交付金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

注7：令和2年4月～令和3年5月までの生産者負担金納付猶予された対象牛は上記単価の3/4の国庫分となります。

([https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin\\_00002.html](https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html))

連絡先

価格安定課

担当：新納、大森

電話：097-545-6594

## (参考3)

## 令和3年度 牛マルキン交付金算定基礎 (肉専用種)

【令和3年7月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,243,992
標準的生産費 (B)	1,185,271
差額 (C) = (A) - (B)	58,721
交付金単価 (D) =  C  × 0.9	—

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,243,992
主産物価格 ① = a × b	1,234,440
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,430
枝肉重量 (kg) b	508
副産物価格 ②	9,552
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,185,271
物財費 ③	1,087,512
もと畜費	719,201
飼料費	296,790
流通飼料費	294,669
麦類	7,785
とうもろこし	3,322
ふすま	4,942
かす類	6,229
配合飼料	227,222
稲わら	20,654
その他	24,515
牧草・放牧・採草費	2,121
敷料費	11,865
光熱水料及び動力費	11,809
その他の諸材料費	312
獣医師料及び医薬品費	9,268
賃借料及び料金	5,991
物件税及び公課諸負担	5,543
建物費	10,490
自動車費	5,641
農機具費	8,990
生産管理費	1,612
労働費 ④	71,768
家族	63,086
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,159,280
支払利子 ⑥	15,067
支払地代 ⑦	410
と畜経費 ⑧	10,514

注：消費税抜きで算定

## (参考2)

## 令和3年度 牛マルキン交付金算定基礎 (肉専用種)

【令和3年8月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,201,182
標準的生産費 (B)	1,185,739
差額 (C) = (A) - (B)	15,443
交付金単価 (D) =  C  × 0.9	—

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,201,182
主産物価格 ① = a × b	1,191,630
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,355
枝肉重量 (kg) b	506
副産物価格 ②	9,552
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,185,739
物財費 ③	1,087,838
もと畜費	719,201
飼料費	296,978
流通飼料費	294,857
麦類	7,826
とうもろこし	3,384
ふすま	4,967
かす類	6,268
配合飼料	226,980
稲わら	20,695
その他	24,737
牧草・放牧・採草費	2,121
敷料費	11,865
光熱水料及び動力費	11,844
その他の諸材料費	312
獣医師料及び医薬品費	9,268
賃借料及び料金	5,991
物件税及び公課諸負担	5,543
建物費	10,588
自動車費	5,646
農機具費	8,990
生産管理費	1,612
労働費 ④	71,768
家族	63,086
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,159,606
支払利子 ⑥	15,067
支払地代 ⑦	410
と畜経費 ⑧	10,656

注：消費税抜きで算定

(参考1)

## 令和3年度 牛マルキン交付金算定基礎 (肉専用種)

【令和3年9月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,191,252
標準的生産費 (B)	1,186,400
差額 (C) = (A) - (B)	4,852
交付金単価 (D) =  C  × 0.9	—

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,191,252
主産物価格 ① = a × b	1,181,700
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,340
枝肉重量 (kg) b	505
副産物価格 ②	9,552
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,186,400
物財費 ③	1,088,394
もと畜費	719,201
飼料費	297,391
流通飼料費	295,270
麦類	7,874
とうもろこし	3,439
ふすま	4,997
かす類	6,307
配合飼料	226,980
稲わら	20,715
その他	24,958
牧草・放牧・採草費	2,121
敷料費	11,865
光熱水料及び動力費	11,868
その他の諸材料費	312
獣医師料及び医薬品費	9,268
賃借料及び料金	5,991
物件税及び公課諸負担	5,543
建物費	10,707
自動車費	5,646
農機具費	8,990
生産管理費	1,612
労働費 ④	71,768
家族	63,086
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,160,162
支払利子 ⑥	15,067
支払地代 ⑦	410
と畜経費 ⑧	10,761

注：消費税抜きで算定

(参考)

## 主産物価格及びもと畜費の算定

### 1 主産物価格の算定

九州ブロック区域から肉用牛が出荷された出荷市場（農林水産省大臣官房統計部）から牛枝肉取引価格が公表されている25か所の卸売市場及び食肉センター等であって、機構が提供を受けた出荷市場及び食肉センター等における九州ブロック区域に係る牛枝肉取引データと九州ブロック区域に所属する各県の相対取引データ等をもとに算定しています。

#### 【本県が算定に用いる卸売市場】

大阪中央卸売市場、福岡市中央卸売市場

### 2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

#### 【算定に用いる家畜市場】

豊後玖珠市場、豊後豊肥市場、熊本県畜産農業協同組合（熊本県家畜市場）、曾於中央家畜市場、全農岩手県本部中央家畜市場、今帰仁家畜市場、球磨家畜市場、天草畜産農業協同組合（天草家畜市場）、小林地域家畜市場、高千穂地区家畜市場（高千穂地区農協畜産部）、山口中央家畜市場、都城地域家畜市場、県南家畜市場、延岡家畜市場（東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会）、児湯地域家畜市場、南部家畜市場、宮崎中央農業協同組合家畜市場（宮崎中央農協畜産部）、肝属中央家畜市場、薩摩中央家畜市場、始良中央家畜市場、全農徳島県本部上板畜産センター、鳥取県中央家畜市場、豊後北部市場